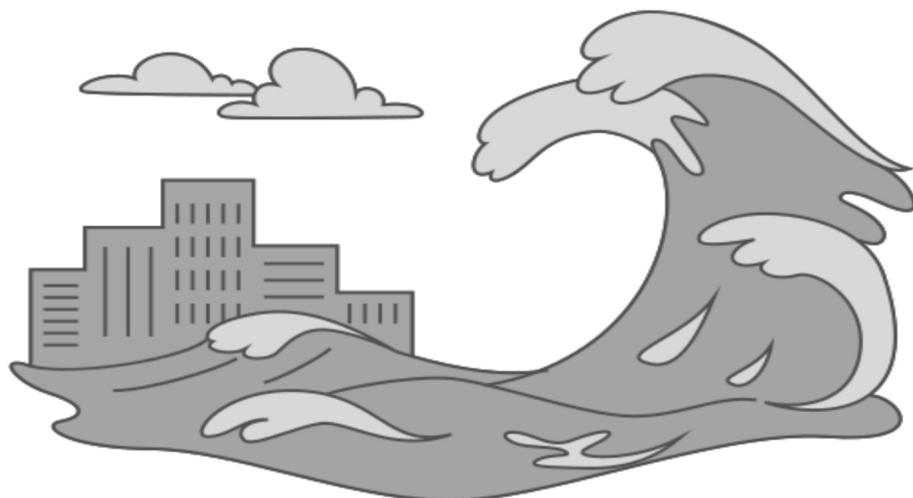


観光事業者向け

防災セミナー

南海トラフ巨大地震の備えができていますか？



防災対策のメリットや損失リスクを
確認してみませんか？

10月8日 水

参加費無料

「海側の備え」セミナー

見島会場：見島支所2階大会議室（定員120名）16:30-18:00

「街中の備え」セミナー

倉敷会場：倉敷公民館大ホール（定員300名）19:00-20:30

*倉敷会場の駐車場については、倉敷東小学校の運動場をご利用ください。



講師

観光レジリエンス研究所長
高松 正人氏

1982年にJTBIに入社。2001年にツーリズム・マーケティング研究所（現JTBC総合研究所）設立以来、観光専門家として国内外で幅広く活躍。現在は、日本における観光危機管理の第一人者として、沖縄県をはじめ国内外の観光危機管理や観光復興関係の業務、観光地の災害対応マニュアルづくり等に数多く関わる。

お申し込み方法

事前申込にご協力ください。

申込フォームはこちら→



主催／倉敷市観光課
お問合せ／086-426-3411

さらに詳しい情報は市HPを確認→



防災セミナーについて

「災害対応におけるきっかけづくり」として、防災セミナー（講演60分と意見交換30分）を実施します。

▶ターゲット（対象となる企業イメージ）

- ・事業者が防災対策する必要はある？
- ・していないとどうなる（デメリットは）？
- ・しているとどうなる（メリットは）？
- ・しているつもりだけど不安
- ・やりたいけど、何をしたらいいのかわからない
- ・BCPはあるけど、実践に不安がある

▶講演

全国各地の有名な観光地の防災対策をマネジメントしてきた経験豊富な講師をお招きして、防災対策のメリットやリスクなど、わかりやすく実例を踏まえて説明していただきます。

※児島会場と倉敷会場の2か所で実施します。

※実施時間とテーマが異なりますのでご注意ください。

▶意見交換

災害対応のツールづくりとして、今年度中に「事業者向け汎用マニュアル（仮称）」を整備・提供します。事業者の現状や要望等を幅広く聞かせてもらい、行政側と事前に意見交換しておくことで、いざという時に役立つものに仕上げたいと考えています。

観光事業者の災害対応力強化事業について

令和7年度、観光に関連する市内の事業者を広く対象にした「防災の準備」をしてもらうための取り組みを始めます。

▶課題に感じていること

観光分野が産業として重要性が増していく中で、南海トラフ地震やその他の自然災害のイメージについて、観光事業者の多くが明瞭に捉えられておらず、課題が漠然としているため、事業者の多くが自主的に備えを進めていくことが難しいという課題を感じています。

▶やること

解決の方法として、「災害対応におけるきっかけづくり」「災害対応を明確にしたツールづくり」「事業者の助走期を支援」の3段階でサポートします。

▶目指す姿

この事業が「今やるべきこと」や「できること」を考えるきっかけとなり、各事業者が実行に移すことで、市全体の減災に繋げていくことを目的としています。